



発行
城山親子会

No.848
立教186年
2023. 10. 22

城山大教会活動方針

日々生かされていることに感謝して、

ご恩報じにつとめよう

- 一、おつとめに心を込めよう
- 一、家族で日参を実行しよう
- 一、自分にできるおたすけをしよう
- 一、おちばがえりをしよう

本 部

修養科 来年10月に千期を迎える

昭和16年に修養科となって以来、「おちばで伏せこんでいた
きたい」「おちばで先祖の教えを身につけていたきたい」とい
う思いで千期を迎えます。どうぞ一人でも多くおちばへと導いて
くださいますようお願いいたします。

お節会

期 間 1月5日(金) ～ 7日(日)

鏡餅の量は直属三升、部内八合です。

本部勤務者の勧め

おのちばのちからをまわす
じゅうじゅうはるなつしゅん

ご承知のように本部勤務者は年々減少しております。将来へ向
けての伏せ込みとして、お声掛けをこれまで以上をお願いいたし
ます。

「ようぼく一斉活動日」二回目(6月)の参加カードは申込制

一回目はようぼく数を全部お渡ししましたが、残りがある場合
もあると思いますので次回は申込制といたします。

年祭イメージ曲

年祭イメージ曲として、「旬の風」が作成されました。ホーム
ページからダウンロードできますので、教会や各行事で流して年
祭の気運を高めていただけたらと思います。

天理教校(専修科)と天理高校二部の入学案内

若い間にしっかりとおちばに伏せ込み、教えを学び、身に付け
る、そうした人材がひとりでも増えてにぎやかな親里になるよう
お声がけをお願いいたします。こちら後も後継者には積極的におす
すめください。

本部食堂ひのきしん

期 間 12月1日～15日 合同

ひのきしんスクール

テーマ 「精神の疾患と障害」

期 間 11月26日、27日

詳細はホームページをご覧ください。

大教会

来年の各部、各会の年間活動計画

来年の年間活動計画を作成するため、各部・各会から提出をお願いいたします。

鏡餅

来年の元旦祭へ向け鏡餅をお供えいたします。12月25日に餅つきひのきしんを詰所にて行いますので、帰参されます方はひのきしんをお願いいたします。

記念祭実行委員会

役割の追加があります。

八足 須藤宏文、北山道治、蒔田登紫行、小田真一郎、柴田知弘

秋山亮克

また、役割の変更があります。

前半・太鼓 小田 裕 ↓ 相内知昭

前半・すりがね 相内知昭 ↓ 岡本正二

前半・おてふり 瀬川三都子 ↓ 高橋 節

前半・琴 高橋 節 ↓ 瀬川三都子

後半・おてふり 堀口教之 ↓ 芳野健司

後半・おてふり・男性の芯を棟方典人さんとします。

記念祭・団体の参拝場所

記念祭当日の各団体の参拝を次の場所で行います。

(モニター画面を利用)

五所川原・浪岡は大食堂、東通・外ヶ浜は二棟大広間

十一月月次祭神殿講話

役員 田中道弘 五所川原分教会長

廻廊拭きひのきしん

実施日 9月25日

参加者 男子 6名 女子 1名 計 7名

毎月25日に廻廊拭きひのきしんを行います。

祭事部

月次祭のおつとめ奉仕

おつとめ奉仕役割は、一ヶ月前に月報をもって発表しておりますが、連絡なく欠席をされる方がおられます。止むなく奉仕出来ない場合は、前日までに大教会へ届け出て下さい。又、地方に当たっている人は、三代真柱様のCDに合わせるよう十分練習をして下さい。

布教部

「布教の家」入寮者募集

願書受付は、来年の1月25日～2月25日です。

一年間を布教専一にできる期間です。様々な布教の形が現在あります。ありますが、一軒一軒回らせていただく中で、今までの未熟な自分に出会い、親神様、教祖の御守護を身に深く感じることのできる機会です。人材育成の上にとりわけ教会後継者にはお声がけをお願いいたします。

詰 所

インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症の予防

詰所利用中は、三密を避け、手指の消毒、うがい、健康チェックを心掛けて下さい。

宿泊食事の申込み

11月におちば帰りを予定している団体・個人は早めに申込みをお願いします。担当（瀬川）

婦人会

第一〇六回総会

日 時 立教一八七年4月19日（金）午前9時30分

場 所 本部中庭

記念行事 支部の集い 総会終了後

別席強調月間

期 間 4月1日（月）～30日（火）

総会月の別席場をにぎやかに、老いも若きも別席者のご守護をいただきますよう。

青年会

自転車団参報告

先月24日～25日の一泊二日で大教会からおちばまで自転車で帰

らせて頂きました。

参加者は委員長、佐々木誠（輪西）、工藤貴紀（北城真）の三名で、おかげさまで無事に帰らせて頂きました。ありがとうございました。

第九七回青年会総会

本年は11月25日11時より、教会本部中庭にて開催されます。一人でも多くの参加を、よろしくお願い致します。

ニュース

おさづけの理拝戴

9月3日 平生 光枝（きやま） 71歳

10月14日 三好 真由実（東山田） 17歳

年 祭

小湊分教会では、四代会長故須藤節男大人の十年祭が10月15日、浪岡分教会長関美佐子祭主のもとに執行されました。

けいじばん

十一月大教会神殿奉仕

10月27日	～	11月1日	上南
11月1日	～	6日	山都一
11月6日	～	11日	輪西
11月11日	～	16日	きやま講
11月16日	～	21日	小湊

庶務月報係

前にもお知らせしましたが、今年の12月より、月報はデジタル化され、メール等で送らせてもらいます。閲覧は創立記念祭の記念品としてお渡しますタブレットでとなります。

つきましては、タブレットの操作方法等、直轄毎にサポーターの方がいますので、その方にお聞きしていただけるよう、お願いいたします。

なお、配信は毎月28日となります。28日中に配信しますので、ご覧出来るのは29日以降となります。

また、来年の3月までの四ヶ月は紙の発行も行いますので、それまでにタブレットの操作を憶えていただけるようお願いいたします。

月報の原稿の締め切りについては、来年の3月までは今まで通りで、それ以降は27日までに、左記のメールアドレス宛てにお送り下さい。

kiyamashtomu@gmail.com

11月21日 24日 大教会役員、山代（布）

11月25日 26日 きやま講

11月27日 12月1日 津軽新城

大教会伏せ込みひのきしん 学生担当委員会

修養科始業講習 工藤 寿美、高橋 邦和

修養科修了講習 小田 裕

教養掛 堀口 教之（10月24日 11月28日）

森内 聖也（11月24日 12月28日）

婦人会当番

十一月教祖おみやげ、女鳴物、厨房、洗濯当番、詰所ひのきしん

梅澤、東通、輪栄 各委員会

十一月委員伏せ込みひのきしん

瀬川 三都子、小田 美枝子

十一月月次祭祭典雅楽

一、調子 黄鐘調

一、曲目 拾翠楽 海青楽 千秋楽

越殿楽 鳥 急 西王楽破

詰所まなび月次祭

日時 11月12日（日）午後5時から

記念祭々典役割表

立教一八六年（令和五年）

十二月二十日九時執行

祭主	大教会長																							
扈者	石原旬一	村田勇																						
賛者	瀬川初人	森内聖也																						
指図方	小野道幸																							
献饌長	工藤寿美																							
	すわりづとめ	前半下り	後半下り																					
ておどり	大教会長	小田真一郎	棟方典人																					
	松浦靖治	北山道治	芳野健司																					
	高橋邦武	須藤宏文	澤野公志																					
	會長夫人	関美佐子	蝦名敬子																					
	宮澤民枝	野中華子	高橋啓子																					
	田中美穂子	高橋節	戸塚美代子																					
笛	高橋邦和	工藤恒美	柴田知弘																					
ちゃんぼん	村田勇	阿部豊	五日市正道																					
拍子木	工藤寿美	柏田親邦	近藤文雄																					
太鼓	田中道弘	相内知昭	佐々木誠																					
すりがね	石原旬一	岡本正二	蒔田登紫行																					
小鼓	赤平治三	森内聖也	高橋邦之																					
琴	小田美枝子	瀬川三都子	芝崎みよ子																					
三味線	荒関美智子	村田良子	平生光枝																					
胡弓	小田晴恵	蒔田由美子	相内真喜子																					
地方	小野道幸	瀬川初人	秋山亮克																					
	下山武	小関善信	田口栄一																					

○直轄の会長さんは、役割に当たっている人にお声掛けを、よろしくお願ひします。
 ○地方は、真柱様のCD（「三代真柱」と表示）に合わせるよう十分練習して下さい。
 ○婦人の帯は、六月〜九月は夏物、十月〜五月は冬物。
 ○止むなく奉仕できない場合は、前日までに大教会へ届け出て下さい。

控え

おつとめ奉仕者以外の全教会長夫妻、全布教所長
 松浦春年、須藤司、田中元直、小田真二、櫻田陽一

十一月月次祭々典役割表

立教一八六年（令和五年）

十一月二十二日九時三十分執行

祭主	大教会長	村田 勇	
扈者	石原旬一		
賛者	瀬川初人	森内聖也	
指図方	小野道幸		
献饌長	工藤寿美		
ておどり	すわりづとめ	前半下り	後半下り
	大教会長	小田真一郎	棟方典人
	松浦靖治	北山道治	芳野健司
	高橋邦武	須藤宏文	澤野公志
	会長夫人	関美佐子	蝦名敬子
	宮澤民枝	野中華子	高橋啓子
	田中美穂子	高橋 節	戸塚美代子
笛	高橋邦和	工藤恒美	柴田知弘
ちゃんぽん	村田 勇	阿部 豊	五日市正道
拍子木	工藤寿美	柏田親邦	近藤文雄
太鼓	田中道弘	相内知昭	佐々木 誠
すりがね	石原旬一	岡本正二	蒔田登紫行
小鼓	赤平治三	森内聖也	高橋 邦之
琴	小田美枝子	瀬川三都子	芝崎みよ子
三味線	荒関美智子	村田良子	平生光枝
胡弓	小田晴恵	蒔田由美子	相内真喜子
地方	小野道幸	瀬川初人	秋山亮克
	下山 武	小関善信	田口栄一

○直轄の会長さんは、役割に当たっている人にお声掛けを、よろしくお願いします。

○地方は、真柱様のCD（「三代真柱」と表示）に合わせるよう十分練習して下さい。

○婦人の帯は、六月～九月は夏物、十月～五月は冬物。

○止むなく奉仕できない場合は、前日までに大教会へ届け出て下さい。

控え

おつとめ奉仕者以外の全教会長夫妻、全布教所長
松浦春年、須藤司、田中元直、小田真一、櫻田陽一